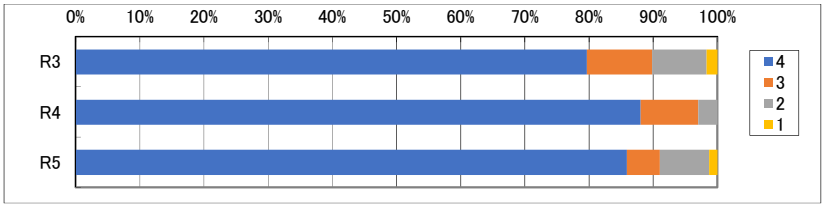
令和5年度　保護者アンケート結果（経年比較）

令和5年12月

はい ⟷ いいえ

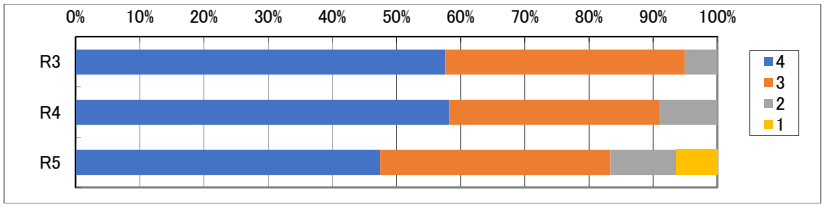
①お子様は朝食を毎日食べている。

	4	3	2	1
R3	47	6	5	1
R4	59	6	2	0
R5	67	4	6	1



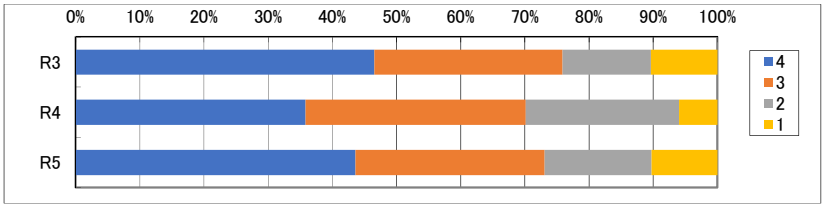
②お子様は楽しく学校へ通っている。

	4	3	2	1
R3	34	22	3	0
R4	39	22	6	0
R5	37	28	8	5



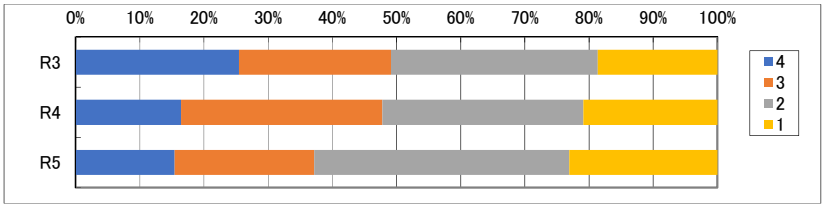
③お子様は家庭で学習に取り組んでいる。

	4	3	2	1
R3	27	17	8	6
R4	24	23	16	4
R5	34	23	13	8



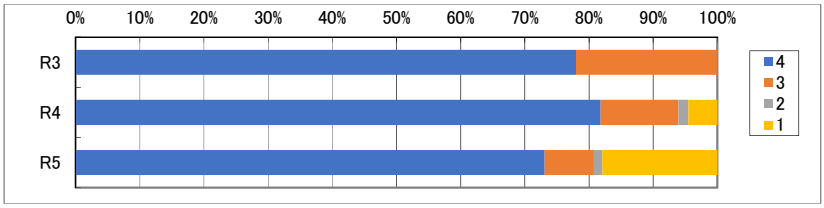
④お子様は家庭で読書をしている。

	4	3	2	1
R3	15	14	19	11
R4	11	21	21	14
R5	12	17	31	18



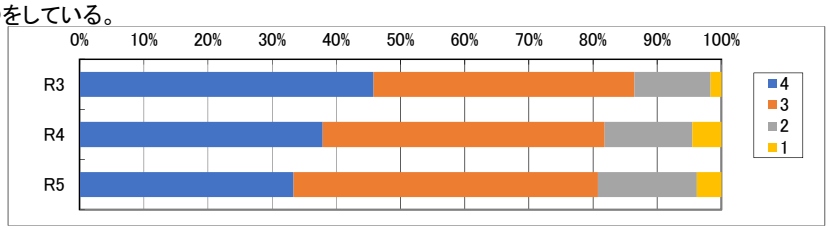
⑤お子様は部活動に進んで取り組んでいる。

	4	3	2	1
R3	46	13	0	0
R4	54	8	1	3
R5	57	6	1	14



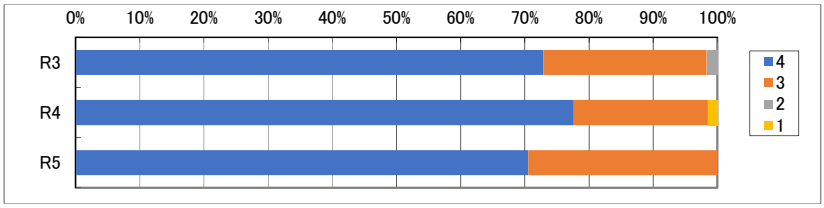
⑥来校時、生徒たちは気持ちの良いあいさつをしている。

	4	3	2	1
R3	27	24	7	1
R4	25	29	9	3
R5	26	37	12	3



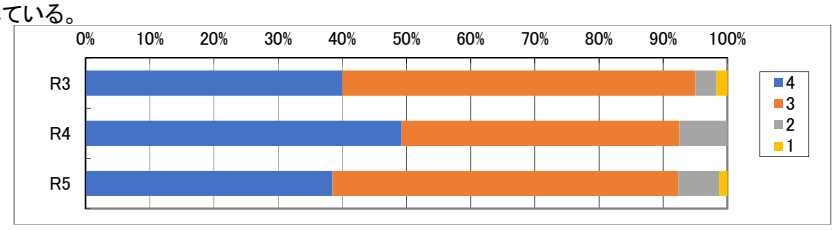
⑦来校時や電話での職員の対応はよい。

	4	3	2	1
R3	43	15	1	0
R4	52	14	0	1
R5	55	23	0	0



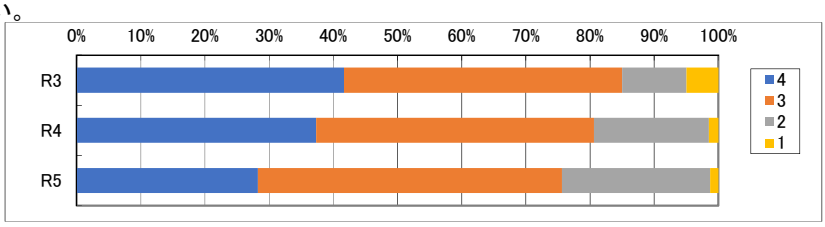
⑧学校の職員は一人一人の生徒を大切にしている。

	4	3	2	1
R3	24	33	2	1
R4	33	29	5	0
R5	30	42	5	1



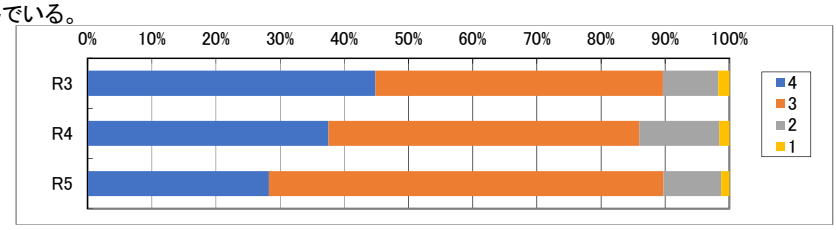
⑨学校の職員は疑問や悩みを相談をしやすい。

	4	3	2	1
R3	25	26	6	3
R4	25	29	12	1
R5	22	37	18	1



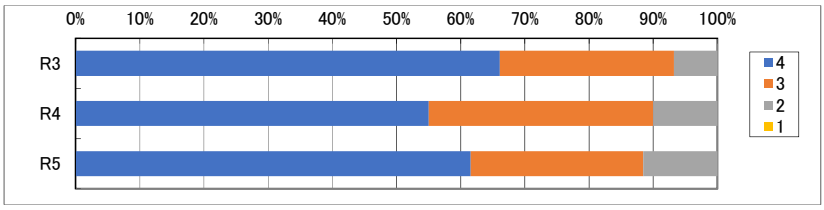
⑩学校はいじめのない学校づくりに取り組んでいる。

	4	3	2	1
R3	26	26	5	1
R4	24	31	8	1
R5	22	48	7	1



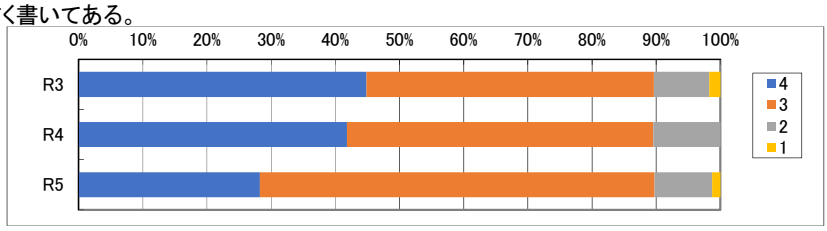
⑪学校だより等に目を通している。

	4	3	2	1
R3	39	16	4	0
R4	11	7	2	0
R5	48	21	9	0



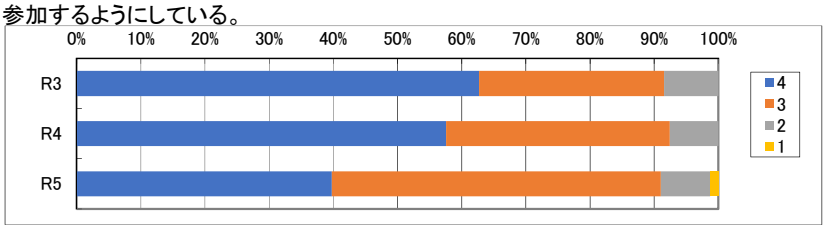
⑫学校だよりやホームページ等はわかりやすく書いてある。

	4	3	2	1
R3	26	26	5	1
R4	28	32	7	0
R5	22	48	7	1



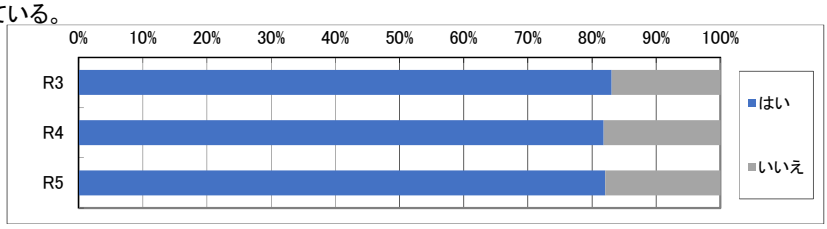
⑬参観日や懇談会、学校行事等にできる限り参加するようにしている。

	4	3	2	1
R3	37	17	5	0
R4	38	23	5	0
R5	31	40	6	1



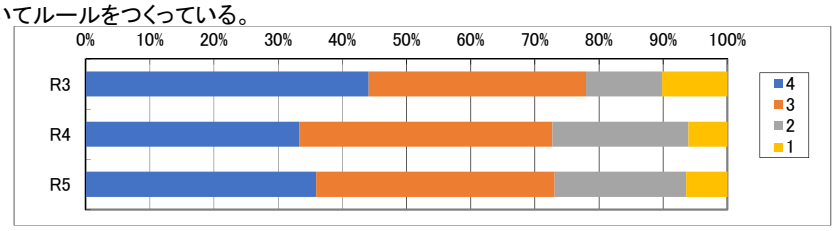
⑭お子様は、ネット通信ができる機器を持っている。

	はい	いいえ
R3	49	10
R4	54	12
R5	64	14



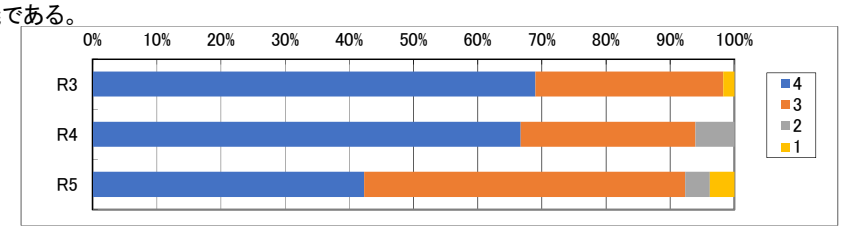
⑮お子様とインターネットやスマホ使用についてルールをつくっている。

	4	3	2	1
R3	26	20	7	6
R4	22	26	14	4
R5	28	29	16	5



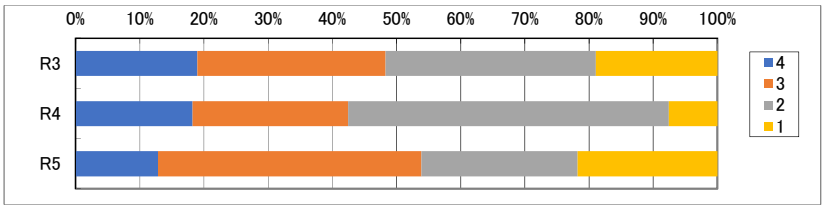
①ふるさと教育は子どもたちにとって有意義である。

	4	3	2	1
R3	40	17	0	1
R4	44	18	4	0
R5	33	39	3	3



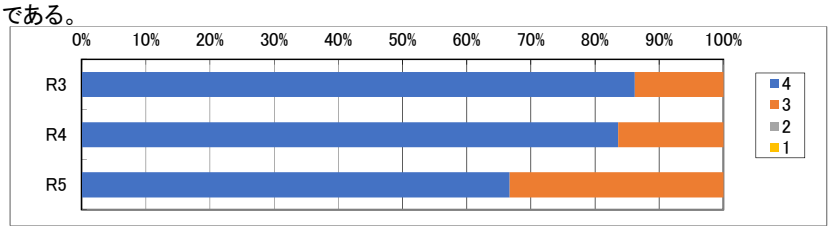
②英語の学習のことが、家で話題になる。

	4	3	2	1
R3	11	17	19	11
R4	12	16	33	5
R5	10	32	19	17



③コミュニケーション能力を高めることは大切である。

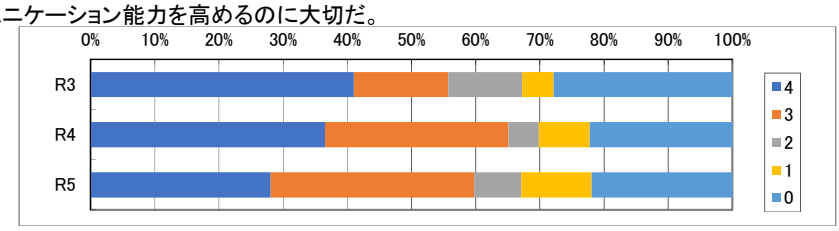
	4	3	2	1
R3	50	8	0	0
R4	56	11	0	0
R5	52	26	0	0



④演劇的な手法を取り入れた授業は、コミュニケーション能力を高めるのに大切だ。

	4	3	2	1
R3	25	9	7	3
R4	23	18	3	5
R5	23	26	6	9

	わからない
R3	14
R4	18
R5	14



※0　わからない

〇もっと小学校と中学校の連携があれば良い。運動会だけでなく、文化祭と音楽会を一緒にするとか（中学校の文化祭の発表を小学生にも見てもらいたかった）、特別な事がある時はそれぞれを招待して一緒に見聞きしたり意見交換したりするなど（小学校の観劇会に中学生も一緒に参加するなど）もっと交流があってもいいと思います。そうすることで親同士の交流にもつながる。またすでに合同行事である運動会も もっと小中が混ざって一緒に盛り上げて競技をしていたコロナ前のような小中合同運動会に戻るといいと思います。熱中症のことなどあるとは思いますが、時期をずらしたり工夫している他校も参考にしながら、また生徒・児童の意見も聞いてもらって、運動会の方向を一緒に決めていければいいと思います。

〇一貫教育を目指し実施される中で子供達の思いが届かずが子供達が犠牲になっていることが多々ある。そこまでして取り組むのはいかがなものかと思う。子供達の思いや意見を尊重してやり、できる範囲で段階を踏んで移行していけば良いと思う。

〇小中一貫について、どのようにしたら良いか、今色々考えているところで、まとまればお伝えさせて頂けるかと思います。

〇（小・中一貫教育の）具体的に何が変わったのかがいまいちよくわかりません。

〇（小・中一貫教育は）人数が少ないので合理的だと思います

〇ふるさと教育について、豊岡や町のことを知ることは大事なことですが、ふるさと教育によって、ふるさとを愛する心を育てる事を目的としているならば、今の学習では、ただ、知る。という事だけで終わっているように思います。この町が好きだ！この町を自慢に思う。という気持ちになるように、もっと、時間を割いて、町の人たちと体験活動であったり、深く関わっていく事が大事だと思います。城崎中学校だけで、何かしていく。というのは、結局のところ、豊岡市の教育委員会がどうするかによるので難しい。となりますよね。まずそこから変えていかないと、各校、できることが限られてくるのだと思います。

〇文化祭で3年生がこれまでしていた演劇がなくなったと聞きました。やりたかったと言う子の声を聞きます。今年の文化祭での発表を見させてもらったら、ふるさと教育・英語教育の部分はありましたが、コミュニケーション教育の部分での発表がわからなかったので、ぜひ来年は演劇的な手法を取り入れた発表も含めてあるといいなと思います。

〇英語教育に関して、もっと英会話を大切にすべきかと思う。せっかくネイティブの先生がおられるのに、勿体無い利用の仕方だなぁと子どもの話を聞いて思う。ふるさと教育については、早い段階から地元を知る授業が大切。温泉寺や秋祭りは城崎の根幹だと思うし、北但大震災についてももっと学習すべき。

〇ふるさと、コミュニケーション教育はとても良いと思います。英語教育に関してはせっかく保育園、小学校で培ってきた会話とコミュニケーション中心の実用的な英語が旧時代の詰め込みになって（受験があるのでしょうがないとは思いますが）とても残念でした。

〇生徒による演劇がなくなったのは、ふるさと教育の一環であると説明を受けました。豊岡市として演劇に積極的に取り組む中での矛盾があるのではないかと思う。子供たちが納得できるような噛み砕いた説明をしてやってほしい。

〇演劇も良いと思うがそれ以外のやり方もあると思う

〇時間がない中とても真摯に生徒に向き合って下さりありがとうございます。なるべく先生たちの負担が少なくなるシステムになれば生徒も父兄も楽になると思うので、そうい方向に進めば良いなと思っています。

〇いつもお世話になっております。楽しく学校に通っていてありがたいです。学期末懇談会にいくと、成績のことがほとんどで、子どもの一学期の頑張り、例えばトライやるのことなど、全く話に出てこなくて、あまり子どものことを見ていただいてないのかなという気持ちになりました。担任の先生の思いや教育観がもっと感じられるような通信や、声かけをいただけると親も共通理解しやすく、先生が目指されていることがわかります。すると子どもたちも、もっと意欲的になるのではと感じています。こんなことを書いてすみません。これからもお世話になります。よろしくお願いします。感謝しております。

〇こどもたちが、前向きに、建設的に、より良い学校にしようと考えている事を、まずは、先生方が、耳を傾けて聞いて、対話をしていただきたいと思います。もちろん、こどもたちが良かれと思っていても、それを全部全部通して欲しい。という事では当然ありません。前例が無い。や例年通り。のようなことだけで話しをしても、こどもは納得もしないですし、やる気を削がれてしまうだけになってしまいます。コミュニケーション授業、ふるさと教育、の基本になる、先生との対話が、信頼関係を築いていくのに必要なのではないかなと思います。

〇アフターコロナでいろんな事が元に戻ってきた中、以前のままの事と 変更された事と なくした事と あったと思います。第一子のため、わからない知らない事もたくさんありますが、親も子どもたちも、お兄ちゃんお姉ちゃん先輩たちから聞いていたことも多少あるので、内容変更やなくすことになったことがあるならその理由を教えていただきたいです。

〇1人の人間として、人権を守ることを何より大切にしてもらいたい。もう決まってる、例年通り、などと子どものやる気を失くされることが多いと聞きます。生徒会活動などは特に、子どもにもっと任せてほしいです。城崎の未来を担う子どもたちです。子どもの自主性を伸ばしてもらえるような教育を望みます。

〇高校の説明会は、夏休みなどオープンスクール前に実施した方が良いと思う